

IV 県経済連花き出荷規格

平成7年4月現在

(資料提供：J A青森経済連やさい部)

(注) 取扱農協や出荷する市場によって規格が異なる場合があります。

目 次

1 等級基準（共通事項）	563
2 品目別規格基準	
（1）輪ギク	564
（2）小ギク	565
（3）スプレーギク	566
（4）バ ラ	567
（5）カーネーション	568
（6）トルコギキョウ	569
（7）テッポウユリ・新テッポウユリ	570
（8）スカシユリ	571
（9）オリエンタルハイブリットユリ	572
（10）宿根カスミソウ	573
（11）チューリップ	574
（12）ストック	575
（13）グラジオラス	576
（14）スターチス・シヌアータ	577
（15）ハイブリット・スターチス	578
（16）ガーベラ	579
（17）デルフィニウム	580
（18）アルストロメリア	581
（19）カラー	582
（20）スナップ	583
（21）アスター	584

1. 等級基準（共通事項）

品 質	評 価 基 準				
	花 形	草 姿	病虫害等	切り前	総 合
秀	品種の特性を保持し色沢、形状とも良好で、全く異常のないもの。	茎葉の色沢・形状とも良好で軟弱徒長しておらず、花首、茎の曲りがなく、損傷の全くないもので、花、葉、茎のバランスが極めて良好なもの。	病虫害、薬害、日焼け、農薬汚染が全く認められないもの。	適期でよく揃っているもの。	均衡がとれていて、調和していること。
優	品種の特性を保持し色沢、形状とも良好で、ほとんど異常のないもの。	茎葉の色沢・形状とも良好で軟弱徒長しておらず、花首、茎の曲りがなく、損傷のほとんどないもので、花、葉、茎のバランスが良いもの。	病虫害、薬害、日焼け、農薬汚染がほとんど認められないもの。	適期で揃いの良いもの。	秀に次いで均衡が良くとれて調和していること。
良	普通であって、優に次ぐもの。	普通であって、優に次ぐもの。	病虫害の被害などがわずかに認められるもの。	優に次いで揃いの良いもの。	優に次いで調和していること。

2 品目別規格基準

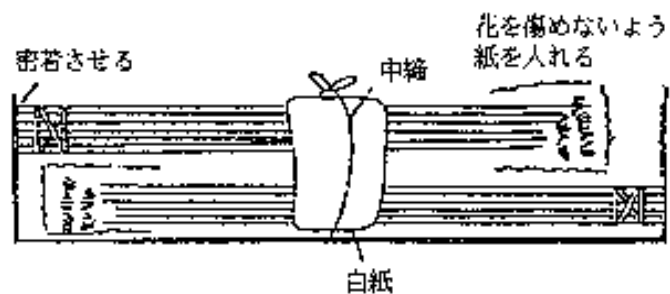
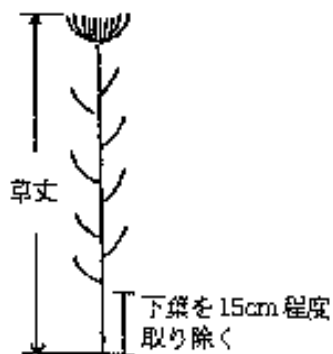
(1) 輪ギク

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	90	80	70	60
花首の長さ (cm以内)	5	7	7	
1本重の目安 (g)	70~80	60~70		
1束本数 (本)	10	10	10	10
1箱本数 (本)	100	100	100	100

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 曲りのない部分から採花する。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花適期 夏ギク 3分咲き 秋ギク 4分咲き (4) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。	(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (2) 結束のとき下葉を15cm程度取り除く。 (3) 10本1束とする。 (4) 結束後、切口を切り揃える。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



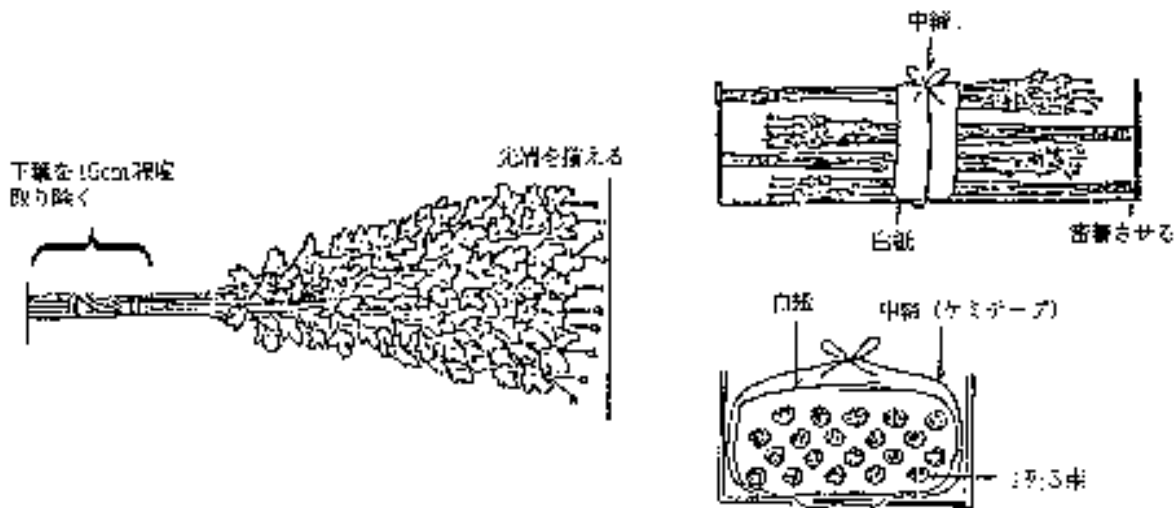
(2) 小ギク

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	80	70	60
1 束 本 数 (本)	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	100 / 200	100 / 200	100 / 200

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、花卉2～3輪が直立開きした頃。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。	(1) 結束のとき下葉を15cm程度取り除く。 (2) 10本1束とする。	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 100本詰めの場合、上段5束、下段5束、200本詰めの場合、5束を4段に交互に詰める。 (3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



(3) スプレーギク

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	9 0	8 0	7 0
花 蕾 数	8	7	6
開 花 輪 数	4	4	3
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	1 0 0	1 0 0	1 0 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
<p>(1) 採花適期は、3～4輪が直立開きした頃（夏の収穫時は、1輪程度少ない開花輪数で収穫する。）</p> <p>(2) 採花は日中の高温時を避ける。</p> <p>(3) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。</p>	<p>(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。</p> <p>(2) 結束のとき下葉を15cm程度取り除く。</p> <p>(3) 10本1束とする。</p> <p>(4) 咲きすぎた花、花房形を乱す側枝は取り除く。</p>	<p>(1) 花を白紙等で保護する。</p> <p>(2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。</p> <p>(3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。</p> <p>(4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。</p>

(4) バ ラ

規格基準

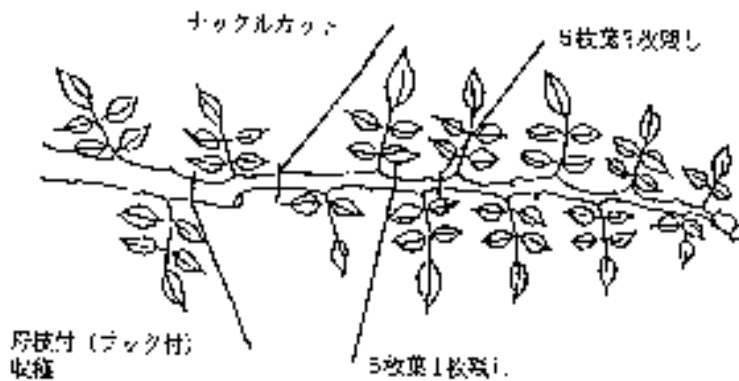
		3 L	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	A	8 0	7 0	6 0	5 0	4 0
	B	7 0	6 0	5 0	4 0	3 0
1 束 本 数 (本)		1 0	1 0	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)		50/100	50/100	50/100	50/100	50/100

草丈A：ハイブリット、フロリバンダ

草丈B：スプレー

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、蕾が開きかけた時。 (2) 元木の5枚葉2枚を残して切る。 (3) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。	(1) 先端を揃え、長さを規格どおりに切る。 (2) 下葉をとらないで10本1束とする。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 50本詰めの場合、同一方向に詰める。 100本詰めの場合、上段5束、下段5束を交互に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



(5) カーネーション

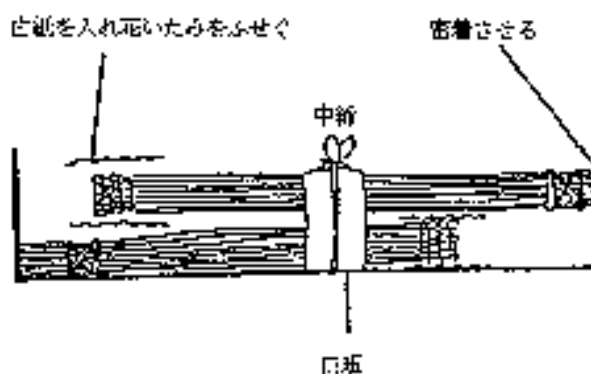
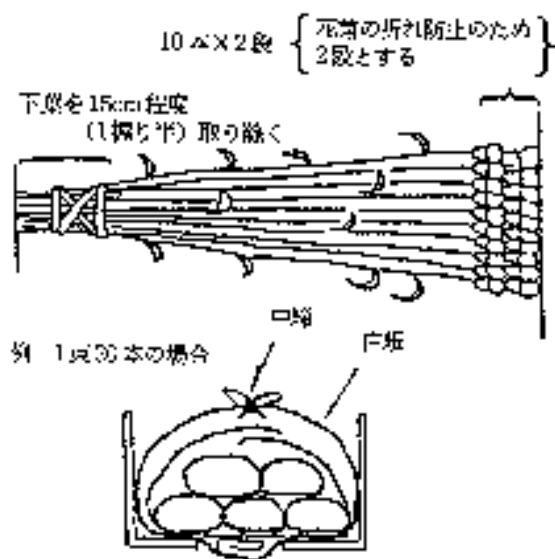
規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	80	70	60
スプレー花蕾数	5	4	3
1 束 本 数 (本)	20 / 25	20 / 25	20 / 25
1 箱 本 数 (本)	100	100	100

※スタンダード・スプレーとも上記基準

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、花が50%以上開花した時。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花後、涼しい所で直ちに前処理剤で処理する。	(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (2) 結束のとき下葉を15cm程度取り除く。 (3) 20本または25本を1束とする。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 1束20本の場合は上段2束、下段3束。1束25本の場合は上下段とも2束とし交互に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



(6) トルコギキョウ

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	80	70	60	50
開 花 数	3	3	2	2
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	40	40	80	80

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
<p>(1) 採花適期は、花蕾の半分が開花したとき。 1回切りで終わる場合は地際から切り、2番花を切る場合は3節残して切る。</p> <p>(2) 採花は日中の高温時を避ける。</p> <p>(3) 採花・結束調整後、直ちに前処理剤で処理する。</p> <p>(4) 1本の花蕾数は品種によって少ないものもある。(八重咲きタイプ等)</p> <p>(5) 小さい孫芽は全部取り除く(下図参照)。</p>	<p>(1) 結束のとき下葉・側枝を15cm程度取り除く。</p> <p>(2) 10本1束とする。</p>	<p>(1) 花を白紙等で保護する。</p> <p>(2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。</p> <p>(3) 3L～Lは1段、M・Sは2段とし、同一方向に詰める。</p>



(7) テッポウユリ・新テッポウユリ

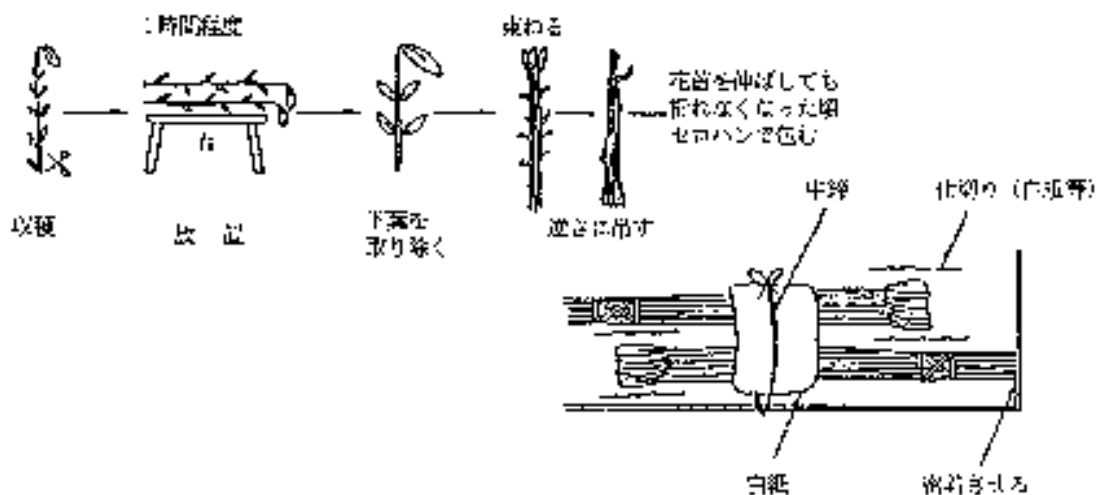
規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	100	90	80	70
茎 の 太 さ (mm)	8	8	7	6
1 束 本 数 (本)	5	5	5	5
1 箱 本 数 (本)	50 / 100	50 / 100	50 / 100	50 / 100

※ 輪数は3輪を基準とする。段ボールに輪数を表示する。

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、蕾が白色をおび、割れる前。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花後はしばらく放置し、結束後、逆さまにつるして若干しおらせる。	(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (2) 先端を揃え、長さを規格どおり揃える。 (3) 下葉を20cm程度取り除く。 (4) 5本1束とする。 (但し1輪は10本) その後、花首を伸ばしてセロハンで包む。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 50本詰めの場合は10束、100本詰めの場合は20束を1箱に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



(8) スカシユリ

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	90	80	70	60
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	100	100	100	100

※ 段ボールに輪数を表示する。

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、蕾が着色した頃。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 地際から切り取る。 (4) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。 (5) 一輪咲きは出荷しない。	(1) 下葉を10～15cm程度取り除く。 (2) 10本1束とし、その後セロハンで包む。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。 (4) 中心部分を中締めする。

(9) オリエンタル・ハイブリットユリ

規格基準

	2 L			L			M			S		
	カサ ブランカ	スター ゲーザー	ルレーブ	カサ ブランカ	スター ゲーザー	ルレーブ	カサ ブランカ	スター ゲーザー	ルレーブ	カサ ブランカ	スター ゲーザー	ルレーブ
草 丈 (cm)	100	85	75	90	75	65	80	65	55	70	55	45
茎の太さ (mm)	8	8	8	7~8	7~8	7~8	5~6	5~6	5~6	5	5	5
1 束本数 (本)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
1 箱本数 (本)	20	30	20	20	30	20	20	40	20	50	50	50

※ 段ボールに輪数を表示する。

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期 ア. カサブランカ グリーンから白色をおびた頃。 イ. スターゲーザー・ルレーブ 少しピンクが色づいた時。 (2) 各品種とも二輪色づいた頃。 (3) 地際から10cm程度で切る。 (4) 採花は日中の高温時を避ける。	(1) 下葉を10~15cm程度取り除く。 (2) 輪数と長さを規格どおり揃える。 (3) 5本1束とする。 (4) 花首を伸ばしてセロハンで包む。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 入数の半分を上段下段交互に詰める。 (4) 中心部分の中締めする。

(10) 宿根カスミノウ

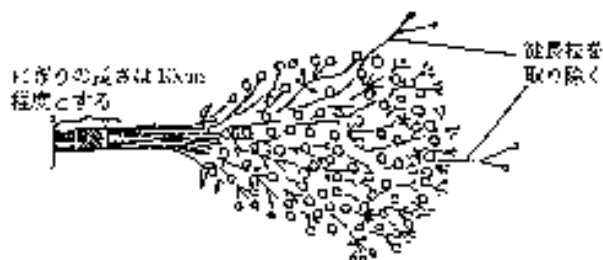
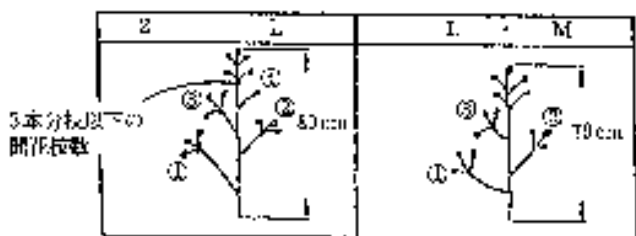
規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	90	80	70	60
1 束 本 数 (本)	10	10	10	20
1 箱 本 数 (本)	30	50	50	100

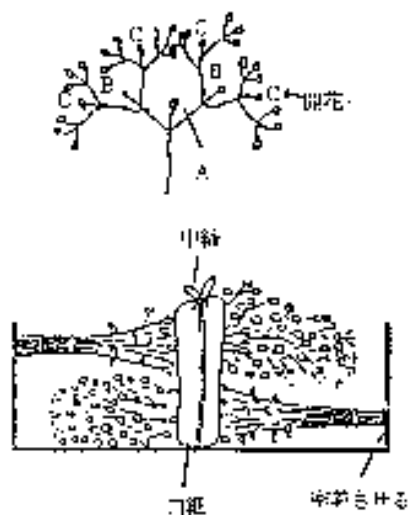
採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 開花数の数え方 (下図参照) (2) 採花適期は、黒花の発生する前で、(1)の最上段開花枝の先端がほぼ採花適期図Cの小花が開花した時。 (3) 採花は日中の高温時を避ける。 (4) 採花・調整結束後、直ちに前処理剤で処理する。	(1) 切り口から20cmまでの本葉は取る。 (2) 黒花、軟弱な枝、徒長した枝は取り除く。 (3) 10本1束とする。	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 2段詰めとし、交互に詰める。 (3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。

【開花数の数え方】



【採花適期：採花枝先端の拡大図】



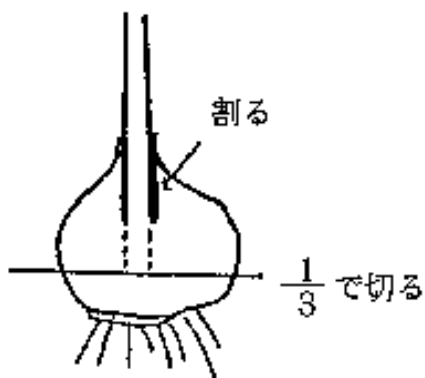
(11) チューリップ

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	45	40	35	30
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	100	100	100	100

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、蕾が7～8分色づいた頃。 (2) 引き抜いて、球根部分から2/3のところまで切り、球根を取り除く。 (3) 採花・調整結束後、直ちに水揚げをする。	(1) 先端を揃え、長さを規格どおりに揃える。 (2) 10本1束とする。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。 (4) 中心部分を中締めする。



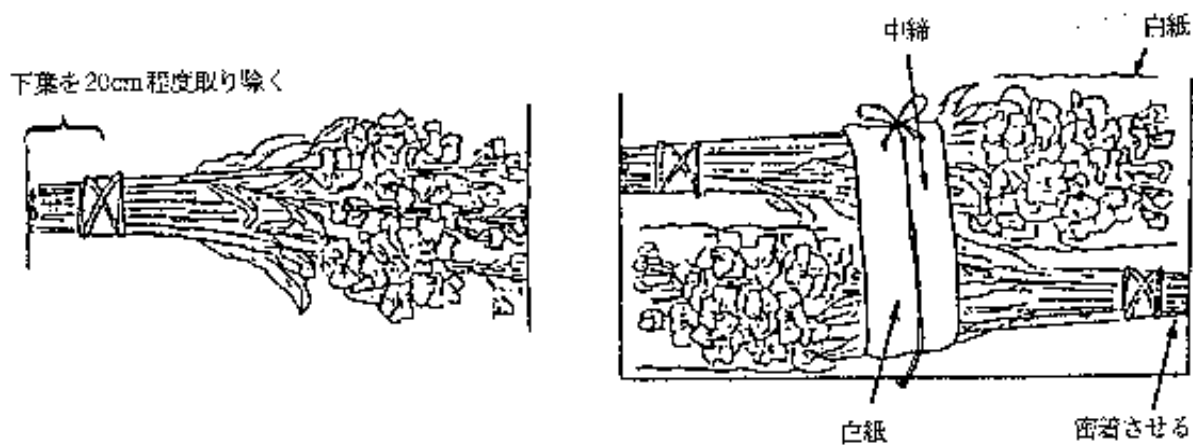
(12) ストック

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	8 0	7 0	6 0
花穂の長さ (cm)	1 5	1 0	1 0
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	1 0 0	1 0 0	1 0 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 1本あたり8～10輪咲いた時期に抜き取る。 (2) 花穂の長さで全体の長さのバランスを考えて採花する。 (3) 採花は日中の高温時を避ける。 (4) 採花・調整結束後茎葉を紙に包み水揚げをする。 (5) 一重咲きは出荷しない。	(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (2) 根切りをし、下葉を20cm位除き、調整後はまっすぐ立てておく。 (3) 茎の太さ、長さを揃えて結束する。 (4) 10本1束とする。	(1) 花穂を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。 (5) 同一品種・同一等級とする。



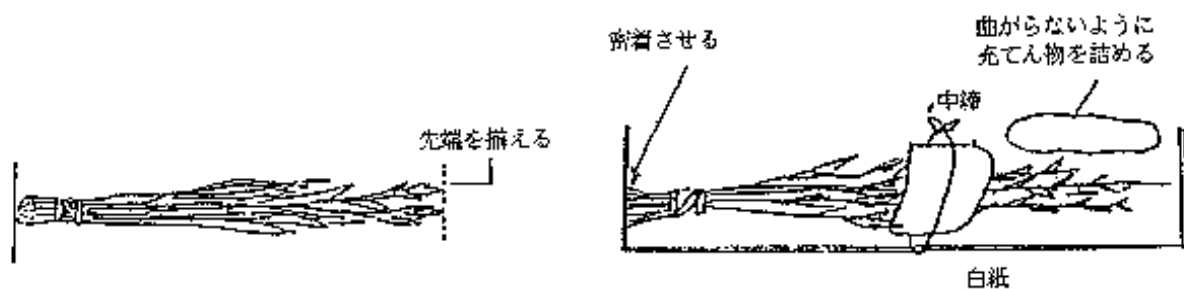
(13) グラジオラス

規格基準

	2 L		L		M	
	長稈系	短稈系	長稈系	短稈系	長稈系	短稈系
草 丈 (cm)	1 2 0	1 0 0	1 1 0	9 0	1 0 0	8 0
花 蕾 数	1 3	1 2	1 2	1 1	1 1	1 0
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
<p>(1) 8月～9月の採花適期は、花穂の最下部の小花が少々色づいた頃。 10月は3～4輪色づいた頃。</p> <p>(2) 地際部から切る。</p> <p>(3) 採花は日中の高温時を避ける。</p> <p>(4) 採花した花を横倒しにして置くと先端が曲がりやすいので直ちに調整・結束・荷造りをして、長時間置く場合は蕾を上を垂直に立てて置く。</p>	<p>(1) 葉は8枚位残す。</p> <p>(2) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。</p> <p>(3) 10本1束とする。</p>	<p>(1) 切り口をダンボールに密着させる。</p> <p>(2) 同一方向に詰める。</p> <p>(3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。</p> <p>(4) 花茎の先端部が曲がらないように充てん物を入れる。</p>



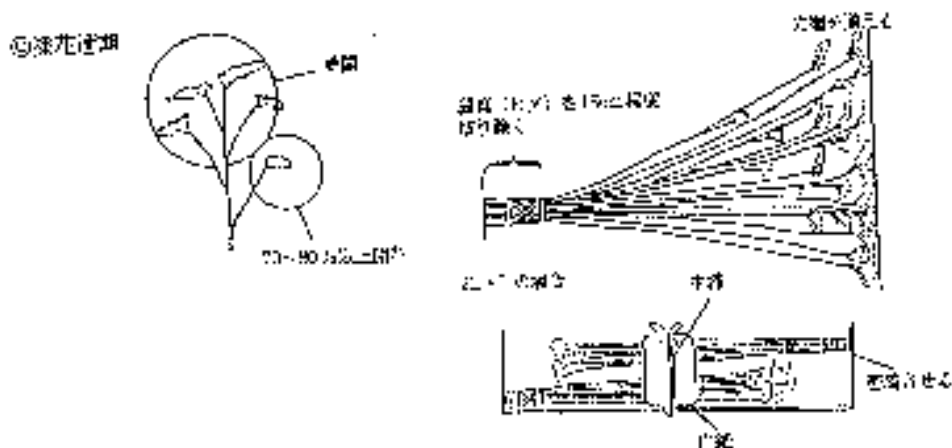
(14) スターチス・シヌアータ

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	80	70	60	50
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	100	100	100/150	100/150

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
<p>(1) 採花適期は、上段花が満開状態で、最下段花が70～80%以上開花した時。 (手で触れてカサカサ音がする時。)</p> <p>ア. 採花時期が遅れると頂花が落ち、花色が淡くなる。</p> <p>イ. 採花が早すぎるとしおれやすく水揚げしにくい。</p> <p>(2) 採花は日中の高温時を避ける。</p> <p>(3) 若切りはしない。</p>	<p>(1) 結束の際、花穂の先端揃える。</p> <p>(2) 結束部分の翼葉(ヒダ)を15～20cm取り除く。</p> <p>(3) 10本1束とする。</p> <p>(4) 品種特性で花色が混合している品種(ソピア等)は最低1束単位で同色形を揃える。 パステル系(ブルー・ピンク) 白・濃色(ブルー・ピンク)</p>	<p>(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。</p> <p>(2) 100本詰めは5束の2段、150本詰めは5束の3段とし、交互に詰める。</p> <p>(3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。</p>



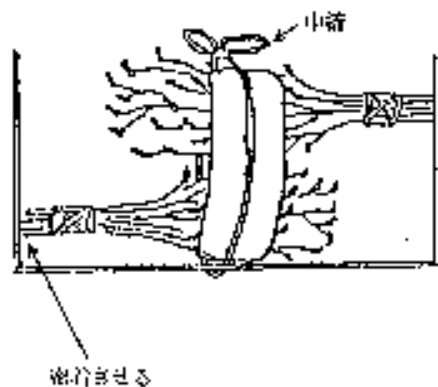
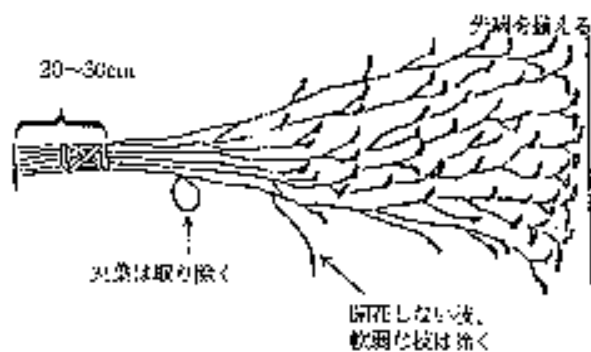
(15) ハイブリット・スターチス

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	1 0 0	9 0	8 0
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	2 0	2 0	4 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、上段花が満開状態で、最下段花が70～80%程度開花した時。 (2) 採花・調整結束後直ちに前処理剤で処理する (3) 水揚げが遅れると花がしぼむ。	(1) 10本1束とする。 (2) 最下段の花芽がない枝、軟弱な枝及び茎に付着している丸葉は取り除く。	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 2段詰めとし、交互に詰める。 (3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。



(16) ガーベラ

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	5 0	4 0	3 0
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	1 0 0	1 0 0	1 0 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、花が十分開いた舌状花が完全に展開し、内側の筒状花が2列開いた時。(夏はやや早めに採花する) (2) 花の根元から引き抜く。 (3) 採花は日中の高温時を避ける。 (4) 収穫後直ちに冷暗室で水揚げをする。	(1) 収穫と同時にガーベラキャップをつける。 (2) 先端を揃え、長さを規格どおりに揃える。 (花首の曲がったものは秀としない) (3) 10本1束とする。	(1) 花を白紙等で保護する。 (2) 花を外側にし、左右5束を花が重ならないようにずらして詰める。

(17) デルフィニウム

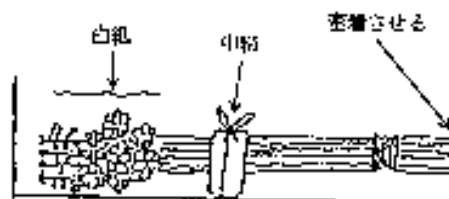
規格基準

	4 L		3 L		2 L		L		M		S	
	ジャイアント	リトル	ジャイアント	リトル	ジャイアント	リトル	ジャイアント	リトル	ジャイアント	リトル	ジャイアント	リトル
草丈 (cm)	180		150		130	110	100	90	70	70	50	
1束本数 (本)	5		5		5	5	5	5	5	5	10	
1箱本数 (本)	20		20		20	20	20	20	30	30	30	
花穂の長さ (cm)					70	50	50	40	30	30	20	

採花・調整・荷造

採花	調整・結束	荷造
<p>(1) 採花適期は、出荷時期により異なるが花穂の長さの半分程度開花の頃。</p> <p>(2) 採花は日中の高温時を避ける。</p> <p>(3) 採花・調整結束後直ちに前処理剤で処理する。</p>	<p>(1) 5本1束とする。</p> <p>(2) 結束の際、花穂の長さと先端を揃える。</p> <p>(3) 1束単位に同系色のものを揃えて結束する。</p>	<p>(1) 花穂を白紙等で保護する。</p> <p>(2) 切り口をダンボールに密着させる。</p> <p>(3) 同一方向に詰める。</p> <p>(4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。</p>

下葉を2cm程度取り除く



(18) アルストロメリア

規格基準

	2 L		L		M		S	
	長稈系	短稈系	長稈系	短稈系	長稈系	短稈系	長稈系	短稈系
草 丈 (cm)	90	70	80	60	70	50	60	
花 蕾 数	5	5	4	4	4	4	3	
太 さ (mm)	7	7	6	6	5	5	5	
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10	10	10	10	
1 箱 本 数 (本)	50	50	50	50	50	50	100	

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、2～3輪が7～8分開いた時。 (2) 採花・調整結束後直ちに前処理剤で処理する。	(1) 下葉を15cm程度取り除く。 (2) 10本1束とする。	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 上段2束、下段3束の5束を交互に詰める。 (3) 中心部分を中締めする。

(19) カラー

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	80	70	60	50
1 束 本 数 (本)	5	5	10	10
1 箱 本 数 (本)	50	50	50	50

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、筒が完全に色づいた時。 (2) 採花は日中の高温時を避けて抜き取る。	(1) 2 L・Lは1束5本、 M・Sは1束10本とする。 (2) 調整・结束后、切り口の腐敗及び茎割れを防止するため、溶液に浸す。 (水1リットルに対し 砂糖20g、ロブラー ル(50%)水和剤1g)	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 2 L・Lは10束、M・Sは5束を同一方向に詰める。 (3) 中心部分を中締めする。 (4) 10本に対し1枚程度の葉を入れる。

(20) スナップ

規格基準

	2 L	L	M
草 丈 (cm)	8 0	7 0	6 0
1 束 本 数 (本)	1 0	1 0	1 0
1 箱 本 数 (本)	1 0 0	1 0 0	1 0 0

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、2～4輪咲いた時。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花・調整結束後直ちに前処理剤で処理する	(1) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (2) 結束の時、下葉を15cm程度取り除く。 (3) 10本1束とする。	(1) 花穂を白紙等で保護する。 (2) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (3) 上段5束、下段5束の10束(100本)を交互に詰める。 (4) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。

(21) アスター

規格基準

	2 L	L	M	S
草 丈 (cm)	70	60	50	40
1 束 本 数 (本)	10	10	10	10
1 箱 本 数 (本)	100	100	100	100

採花・調整・荷造

採 花	調整・結束	荷 造
(1) 採花適期は、2～3輪が開花した時。 (2) 採花は日中の高温時を避ける。 (3) 採花・調整結束後直ちに水揚げをする。	(1) 2 L・Lは1束5本、M・Sは1束10本とする。 (2) 水に濡れた葉は腐敗の原因となるので雨等に濡れたものは風乾し箱詰めする。 (3) 結束のとき下葉を15cm程度取り除く。	(1) 花を内側にし、切り口をダンボールに密着させる。 (2) 上段5束、下段5束を同一方向に詰める。 (3) 中心部分を白紙で包み、その上から中締めする。